

平成29年度

科学研究費助成事業

# 科研費

募集要領

特別研究員奨励費

【外国人特別研究員】

(応募書類の様式・入力要領)

平成29年1月

独立行政法人日本学術振興会

(<http://www.jps.go.jp/>)



1	平成29年度科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）（外国人特別研究員）研究計画調書応募情報（Web 入力項目）画面イメージ	1
2	平成29年度科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）（外国人特別研究員）研究計画調書応募情報（Web 入力項目）の出カイメージ	3
3	研究計画調書作成・入力要領	6
4	平成29年度科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）（外国人特別研究員）の応募等に係る確認書	8

※ 募集要領及び応募等に係る確認書の様式については、次の本会のホームページからダウンロードすることができます。

[http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/20\\_tokushourei/index.html](http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/20_tokushourei/index.html)

※ 研究計画調書の入力に当たっては、科研費電子申請システムの「操作手引」も参照してください。

<http://www-shinsei.jsps.go.jp/kaken/index.html>

応募情報(Web入力項目)画面イメージ【特別研究員奨励費(外国人特別研究員)】

JSPS  
科研費電子申請システム
ヘルプ ログアウト

応募者向けメニュー > 研究計画調書作成(応募情報入力 > 研究計画調書確認 > 研究計画調書確認完了)

応募情報入力
画面を表示してから29分経過

最終保存日時: 入力内容は保存されていません。

<注意事項>

- \*のついた項目は必須項目です。
- 入力中に、一定時間、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時[一時保存]ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。

▶ 一時保存をして次へ進む
一時保存
保存せずに戻る

平成29年度(2017年度)第1回 特別研究員奨励費(外国人特別研究員) 研究計画調書

受入研究者氏名 (研究代表者)	(フリガナ)ケンキュウ ジロウ		
研究者番号	XXXXXXXX		
所属研究機関	(番号)99999	AAA大学	
部局	(番号)999	〇〇部	(部局名が異なる場合に入力)
職	(番号)20	教授	(職名が異なる場合、又は「その他」の場合に入力)

【外国人特別研究員(研究分担者)】

領域等	人文学		
氏名	JACKSON Bob Joseph		
ID番号	P12345		
国籍	アメリカ合衆国		
応募区分 <span style="font-size: x-small;">一覧</span>	* <input type="text" value=""/>		
外特採用期間	*平成29年9月1日 ~ 平成31年8月31日		再計算
24か月			
研究課題名	〇〇〇〇に関する研究		

画面を表示してから29分経過
一時保存

【研究経費 使用内訳(千円未満の端数は切り捨てる)】

再計算  
(金額単位:千円)

平成29年度											
設備品費		消耗品費		国内旅費		外国旅費		人件費・謝金		その他	
品名	金額	品名	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0	調査・研究、研究打合せ旅費	0	学会等における成果発表旅費	0	研究補助	0		0
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0	学会等における成果発表旅費	0		0	専門的知識の提供	0		0
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0		0		0		0		0
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0		0		0		0		0
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0		0		0		0		0
合計	0		0		0		0		0		0

平成30年度											
設備品費		消耗品費		国内旅費		外国旅費		人件費・謝金		その他	
品名	金額	品名	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0	調査・研究、研究打合せ旅費	0	学会等における成果発表旅費	0	研究補助	0		0
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0	学会等における成果発表旅費	0		0	専門的知識の提供	0		0
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0		0		0		0		0
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0		0		0		0		0
<input type="text" value=""/>	0	<input type="text" value=""/>	0		0		0		0		0
合計	0		0		0		0		0		0

平成31年度											
設備備品費		消耗品費		国内旅費		外国旅費		人件費・謝金		その他	
品名	金額	品名	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
	0		0	調査・研究 打合せ旅費	0	学会等にお ける成果発 表旅費	0	研究補助	0		0
	0		0	学会等にお ける成果発 表旅費	0		0	専門的知識 の提供	0		0
	0		0		0		0		0		0
	0		0		0		0		0		0
	0		0		0		0		0		0
合計	0		0		0		0		0		0

総計

応募総額  
(単位:千円) 0

画面を表示してから29分経過

一時保存

**研究目的**

※何をどこまで明らかにしようとするかがわかるように焦点を絞り、具体的に記述してください。  
最大400文字、改行は1回まで入力可。

\*  
入力文字数: 0文字

**研究計画**

※外国人特別研究員申請書記載の研究計画を、年度ごとに研究経費(主要設備及び主要な経費)との関連も含めて記述してください。(現有設備との関連も含む。)また、研究計画のいずれかの年度において各費目(設備備品費、旅費(国内旅費及び外国旅費の合算額)、人件費・謝金)が全体の研究経費の90%を超える場合及びその他の費目で、特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性(内訳等)を記述してください。

平成29年度

最大400文字、改行は1回まで入力可。

\*  
入力文字数: 0文字

平成30年度

最大400文字、改行は1回まで入力可。

入力文字数: 0文字

平成31年度

最大400文字、改行は1回まで入力可。

入力文字数: 0文字

※該当者のみ

応募区分で「特別枠」選択者、もしくは人文学、社会科学で「実験系」選択者は下記に理由を説明してください。

**特別枠の応募  
(実験系の応募総額を超えた額  
の応募)  
をする場合の理由**

最大400文字、改行は1回まで入力可。

入力文字数: 0文字

→ 一時保存をして次へ進む

一時保存

保存せずに戻る

ログアウト

**平成29年度 第1回  
科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）（外国人特別研究員）研究計画調書**

平成 XX 年 XX 月 XX 日 1版

<b>受入研究者 （研究代表者）</b>	(フリガナ) 氏名				
	所属研究機関名				
	部局名				
	職名			e-Rad研究者番号	
<b>外国人特別 研究員 （研究分担者）</b>	氏名				
	機関番号		ID番号		応募区分
	国籍				
	外特採用期間	平成XX年XX月XX日～平成XX年XX月XX日（XXか月）			
<b>研究課題名</b>					

**研究目的及び研究計画**

<b>研究目的</b>	
<b>研究計画</b>	<b>平成29年度</b>
	<b>平成30年度</b>

<b>研究計画 (つづき)</b>	<b>平成31年度</b>
<b>特別枠の応募 をする場合の 理由</b>	

研究経費 使用内訳

(金額単位：千円)

平成29年度										総計	
設備備品費		消耗品費		国内旅費		外国旅費		人件費・謝金		その他	
品名	金額	品名	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
				調査・研究、研究打合せ旅費		学会等における成果発表旅費		研究補助			
				学会等における成果発表旅費				専門的知識の提供			
平成30年度										総計	
設備備品費		消耗品費		国内旅費		外国旅費		人件費・謝金		その他	
品名	金額	品名	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
				調査・研究、研究打合せ旅費		学会等における成果発表旅費		研究補助			
				学会等における成果発表旅費				専門的知識の提供			
平成31年度										総計	
設備備品費		消耗品費		国内旅費		外国旅費		人件費・謝金		その他	
品名	金額	品名	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
				調査・研究、研究打合せ旅費		学会等における成果発表旅費		研究補助			
				学会等における成果発表旅費				専門的知識の提供			
										<b>応募総額</b>	



## 「平成29年度科学研究費助成事業（特別研究員奨励費） （外国人特別研究員）研究計画調書」作成・入力要領

研究計画調書は、科研費の交付を申請しようとする者が、募集要領に基づいてあらかじめ当該研究計画に関する内容を記入し、独立行政法人日本学術振興会（以下、「日本学術振興会」という。）あて提出するものであり、日本学術振興会の科学研究費委員会における審査資料となるものです。

つきましては、下記の点に留意した上で、誤りのないように作成してください。

なお、科学研究費委員会における審査の結果、採択された場合には、交付内定の通知が行われ、この通知に基づき交付申請書を提出し、研究計画調書等が適正と認められた場合に科研費が交付されることとなります。

研究代表者は、所属研究機関から付与された「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」（以下、「e-Rad」という。）のID・パスワードにより科研費電子申請システムにアクセスして直接入力を行ってください。作成に当たっては下記の指示及びそれぞれの入力欄に記載している指示に従い研究計画調書を作成してください。

### 記

以下の項目は、受入研究者及び外国人特別研究員の情報が自動表示されますので、確認時に誤りを見つけた場合には、入力データを一時保存した上で所属研究機関の事務局に連絡し、その指示に従ってください。

- ・ 受入研究者氏名（研究代表者）
- ・ 研究者番号
- ・ 所属研究機関
- ・ 外国人特別研究員領域等
- ・ 外国人特別研究員氏名
- ・ 外国人特別研究員ID番号
- ・ 外国人特別研究員国籍
- ・ 研究課題名

#### 1 「受入研究者」欄

##### ① 「部局」欄

自動表示されている部局名が実際の部局名と異なる場合、又は「その他」の場合は、実際の部局名を入力してください（部局レベルの所属がない場合は名称欄の入力は不要です）。

##### ② 「職」欄

自動表示されている職名が実際の職名と異なる場合、又は「その他」の場合は、実際の職名を入力してください。

#### 2 「外国人特別研究員（研究分担者）」欄

##### ① 「応募区分」欄

研究分野の実験系・非実験系・特別枠の区分により応募区分を選択してください。

##### ② 「外特採用期間」欄

採用通知に記載されている採用開始日及び月数を初期表示しておりますので、変更がある場合は修正してください。「再計算」ボタンを押すと、終了日が自動表示されます。なお、採用開始日延期に伴い応募時期も延期となる場合は、適切な応募時期になるまで変更できません（応募時期は、「平成29年度科学研究費助成事業－科研費－募集要領 特別研究員奨励費

【外国人特別研究員】」19頁を参照)。

### 3 「研究経費 使用内訳」欄

研究計画に基づき、年度別・使用内訳別に千円単位で入力してください。(千円未満の端数は切り捨ててください。)  
「再計算」ボタンを押すと「研究経費の合計」「総計」が自動表示されます。

#### ① 「設備備品費」欄

多数の図書、資料を購入する場合は「西洋中世政治史関係図書」のようにある程度、図書、資料の内容が判明するような表現で入力してください。

#### ② 「消耗品費」欄

薬品、実験用動物、ガラス器具等その品名ごとに入力してください。

#### ③ 「国内旅費」・「外国旅費」欄

研究代表者、研究分担者及び研究協力者の国内・海外出張(調査・研究旅費、研究打ち合わせ旅費、学会等における成果発表旅費等)のための経費(交通費、宿泊費、日当(ただし、外国人特別研究員への日当の支払いは不可))等その事項ごとに入力してください。

該当する国内旅費・外国旅費がない場合、事項に初期表示されている文字を削除してください。

#### ④ 「人件費・謝金」欄

研究補助、専門的知識の提供を行う研究協力者(ポストドクター・リサーチアシスタント(RA)・外国の機関に所属する研究者等)に係る謝金、報酬、賃金、給与、労働者派遣業者への支払いのための経費等その事項ごとに入力してください。

該当する人件費・謝金がない場合、事項に初期表示されている文字を削除してください。

#### ⑤ 「その他」欄

上記のほか当該研究を遂行するための経費(例:印刷費、複写費、現像・焼付費、通信費(切手、電話等)、運搬費、研究実施場所借り上げ費(研究機関の施設において補助事業の遂行が困難な場合に限り)、会議費(会場借料、食事(アルコール類を除く)費用等)、リース・レンタル費用(コンピュータ、自動車、実験機器・器具等)、機器修理費用、旅費以外の交通費、研究成果発表費用(学会誌投稿料、ホームページ作成費用、研究成果広報用パンフレット作成費用、一般市民を対象とした研究成果広報活動費用等)、実験廃棄物処理費等)その事項毎に入力してください。

### 4 「研究目的」欄、「研究計画」欄

入力欄に記載している指示に従って入力してください。英語で入力しても構いません。

### 5 「特別枠の応募(実験系の応募総額を超えた額の応募)をする場合の理由」欄

「特別枠(実験系の応募総額を超えた額の応募)」を選択した場合、もしくは人文学領域・社会科学領域で「実験系」を選択した場合は、その理由を具体的かつ簡潔に入力してください。英語で入力しても構いません。

平成29年度科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）  
（外国人特別研究員）の応募等に係る確認書

Confirmation on the application of the Grant-in-Aid for  
JSPS Research Fellow (JSPS International Research Fellow) FY2017

私は、平成29年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（特別研究員奨励費）（外国人特別研究員）の研究費により研究するために、私の日本側受入研究者である（機関名）\_\_\_\_\_（職名）\_\_\_\_\_（氏名）\_\_\_\_\_氏がこの科研費の応募及び交付に係る研究代表者として事務手続を行うことに協力するとともに、科研費の交付を受けた後は、同人と連帯して科研費の適正な管理に努め、関係法令・規則を遵守します。

また、当該研究課題の交付申請前までに研究倫理教育教材（『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会、研究倫理 e ラーニングコース（e-Learning Course on Research Ethics [eL CoRE]）、CITI Japan e-ラーニングプログラム等）の通読・履修をすること、または、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日：文部科学大臣決定）を踏まえ研究機関が実施する研究倫理教育の受講をすることを約束します。

As a JSPS International Research Fellow, I will cooperate in the conducting of research using these Grant-in-Aid research funds with my host researcher in Japan.

(name of host researcher) \_\_\_\_\_

(his/her official title) \_\_\_\_\_

(his/her institution) \_\_\_\_\_

will act as my representative in official matters relating to applying for and receiving the grant. After receiving the grant, I will cooperate with my host researcher in attaining the most effective utilization and management of the research funds. I also agree to respecting all related rules and regulations.

In addition, I promise to read carefully “For the Sound Development of Science - The Attitude of a Conscientious Scientist -” published by JSPS, to complete e-learning program for Research Ethics (e-Learning Course on Research Ethics [eL CoRE], CITI Japan e-learning program etc.), or to take the scientific ethics education program conducted by each university or research institution based on the “Guidelines for Responding to Misconduct in Research” before applying for funding of our research project.

平成 年 月 日

Date: \_\_\_\_\_

外国人特別研究員/JSPS International Research Fellow Name

(ID 番号) \_\_\_\_\_

(活字体)

(Print) \_\_\_\_\_

(署名)

(Signature) \_\_\_\_\_